

パラグアイ海外邦人安全対策情報

(令和3年10月～12月)

1 安全に関する情報

外務省海外安全ホームページで、パラグアイ国内の以下の地域に危険情報が発出されていますので、ご注意ください。

●コンセプション県ウブ・ジャウ市と隣接するアマンバイ県内の県境付近、コンセプション県の一部、サン・ペドロ県の一部、アマンバイ県カピタン・バド市、アルト・パラナ県プレシデンテ・フランコ市

:「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」(継続)

●アスンシオン市及び周辺、アマンバイ県ベジャ・ビスタ・ノルテ市、ペドロ・ファン・カバジェロ市、カニンデジュ県サルト・デル・グアイラ市、アルト・パラナ県シウダ・デル・エステ市、イタプア県エンカルナシオン市

:「レベル1:十分注意してください。」(継続)

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1)全般

パラグアイ国内では、オートバイを利用した拳銃使用の強盗事件、市街地での置き引き、車上荒らし等が発生しています。カメラや目立つ貴金属等を露出しない、不用意に貴重品を持ち歩かない、屋外で不急の携帯電話の使用は控える、カバンは身体から離さない等、強盗・盗難の被害に遭わないように心掛けてください。また、銀行や金融機関に出入りする客を狙った強盗事件も多く発生しています。金融機関をご利用の際は、日時や場所を変え常に周囲の状況を確認するようにしてください。

万が一強盗被害に遭った場合は、犯人の要求に従い絶対に抵抗しないでください。

(2)主な事件概要

- ・ 10月15日午後5時頃、セントラル県ルケ市の乳製品会社に、客を装った2人組の武装犯が侵入し、店員を拳銃で脅し現金を奪い逃走した。
- ・ 10月20日午後9時半頃、アスンシオン市サン・パブロ地区のサッカーグラウンドで、車で接近してきた2人組の武装犯に男性1名が拳銃で撃たれ殺害された。
- ・ 11月18日深夜、セントラル県ルケ市の路上で、強盗被害に遭った男性が犯人に抵抗したところナイフで刺され殺害された。

3 誘拐・脅迫事件発生状況

- ・ 12月6日、サン・ペドロ県サンタ・ロサ・デル・アグアラウ市で、24歳の男性が誘拐され、犯人から家族に身代金の要求があった。家族は要求に応え13日に被害者が無事に解放された。

4 日本企業の安全に関わる諸問題

路上強盗被害が多発しており、多額の現金を所持している者を狙った犯行が多くみられます。多額の現金を所持する場合には、十分に注意してください。